熊本県 建築物環境配慮制度
熊本県独自の評価ツール　評価結果

■ 建物概要

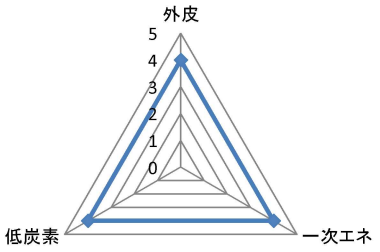
建物名称	F23P2プロジェクト　OFFICE2	階数	地上9階
建設地	熊本県菊池郡菊陽町大字原水字村上4106-1外101筆	構造	S造一部CFT造
用途地域	市街化調整区域	建物用途	事務所
気候区分	6地域		非住宅1
竣工年	2028年6月　　予定	評価の実施日	2026年9月3日
敷地面積	445,891 ㎡	作成者	西岡
建築面積	6,233 ㎡	確認日	2026年9月7日
延床面積	26,035 ㎡	確認者	西岡

■ 外観

外観図の貼り付けは、

【外観図】シートへ貼り付けしてください。

■ 評価グラフ



評価ランク

A

1　外皮性能

	設計値/基準値
建築物全体	0.87
結果	

2　一次エネルギー消費量

	BEI値（設計値/基準値）
非住宅	0.69
住宅部	－
建築物全体	0.69
結果	

3　低炭素化に関する配慮事項

◎ ①　節水に資する機器を設置。

◎ ②　雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備を設置。

◎ ③　HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）又はBEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）を設置。

－ ④　太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備及びそれと連系した定置型の蓄電池を設置。

◎ ⑤　一定のヒートアイランド対策を講じている。

－ ⑥　住宅の劣化の軽減に資する措置を講じている。

－ ⑦　木造住宅若しくは、木造建築物。

－ ⑧　高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分に使用。

達成（2項目以上）

■ 低炭素化に関する配慮事項

【建物名称】 F23P2プロジェクト OFFICE2

評価項目	対応状況	計画上の配慮事項
節水に資する機器	適合	・トイレ衛生器具等について所定の基準水量以下で対応できる節水タイプの製品を採用するなど、節水を図っている。
雨水・井水・雑排水利用設備	適合	・雨水を有効活用し、トイレ洗浄水に再利用している。
HEMS・BEMS（エネルギーマネジメントシステム）	適合	・用途ごとの電力量をモニタリング可能なビル監視システムを導入している。
太陽光等による発電設備及びそれと連携した蓄電池		
ヒートアイランド対策	適合	・緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を使用する面積が、屋根面積の20%以上となるように整備する。
住宅の劣化低減		
木造住宅若しくは、木造建築物		
高炉セメント等の利用		
その他説明事項		